学校番号	3016

令和３年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語	1	第２学年	啓林館 Revised Element English　Communication Ⅱ

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では「読む」「聞く」だけでなく，理解した事柄についてその概要や，自分の考えを「話す」「書く」活動を，ペア・ワークやグループ・ワークで行うことが多くなります。英語でコミュニケーションしようとする意欲を持ち，多様な言語活動に意欲的に取り組んで下さい。

音読や口頭での表現活動もたくさん行います。音読は授業で行うだけではなく，自宅でも十分に練習するようにして下さい。音読練習によって、語彙・文法・リスニングの力が大きく伸びます。

日ごろから英語で考える習慣を身につけましょう。見た、聞いた、感じたことについて「これは英語でどう表現するのか」と問いかけ、調べ、実際に使う事を習慣化してみましょう。このプロセスを経ることで、「使える英語」としての表現が増えていきます。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「異文化理解」（２単位)、「総合英語」:（１単位）及び「英語表現」（３単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・特定の情報や自分の考えなどについて相手に説明したり、また相手に質問するなど、情報交換や意見交換をすることができる。 ・興味･関心のあるトピックに関して具体的な理由を示しながら説得力をもって、賛成や反対の意見を述べることができる。 ・様々なトピックに関して、他者の意見を聞き、自分の意見を正確に表明し、円滑に会話を進めることができる。	総合英語 異文化理解 英語表現 ・スピーチ ・会話テスト ・プレゼンテーション	・自分の意見を具体的な事例や理由を添えて論理の明確な複数の段落からなる英文で、時間をかけた修正を経て書くことができる。 ・与えられたトピックに関して、少しの時間の準備で自分の意見を明確にしながらまとまりのある英文を書くことができる。	総合英語 異文化理解 英語表現 ・定期考査 ・パラグラフライティング	・自然な速さで話される講義やスピーチ、会話を聞いて論旨を捉えた上で、概要や要点を理解することができる。 ・自然な速さで標準的な発音で話される会話の流れについていくことができる。	総合英語 異文化理解 英語表現 ・定期考査 ・リスニングテスト	・評論、エッセイなどを一定時間内に読み、各段落のトピック、サポート、例示、詳細などを抑えながら全体の概要を把握することができる。 ・あるまとまった文章を辞書に頼りすぎることなく、一定の速度で読み続け、全体の概要を把握することができる。	総合英語 異文化理解 英語表現 ・定期考査 ・X-reading

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
English Communication Ⅱ Lesson 5 Space Debris (7 時間)	・宇宙ごみとは何かを理解する。 ・宇宙ごみが引き起こす問題を理解する。 ・宇宙ごみ問題の解決のために行われている取り組みについて理解する。 ・宇宙探査に資金を費やすべきかについて議論する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		宇宙ごみについて知っていることや思っていることを発言しようとしたり聞こうとしたりする。	ワークシートを利用して、知っていることをメモに取り、まとめる。	宇宙ごみについてペア・ワークやグループ・ワークにおいて積極的に自分の考えを述べようとする。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として、活用する。
		「英語表現の能力」			
		本文の要点をまとめる。聞き手に伝わるように発表する。	キーワードをもとに要約文を作り、ペアやグループ、クラスで発表し合う。	本文の要点をまとめることができる。聞き手に伝わるように発表することができる。	言語活動を観察する。ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として、活用する。
		「英語理解の能力」			
		宇宙ごみについての説明を聞くこと，読むことで理解する。	セクションごとに本文の音声を聞いたり読んだりして、ワークシートを用いながら、内容を理解していく。	宇宙ごみについての説明を聞くこと，読むことで理解することができる。	定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・宇宙ごみに関する語彙についての知識がある。 ・用いられている文法事項/英語表現を理解する。	例文を通じて、その性質を理解する。	・宇宙ごみについての知識を発信できる。 ・用いられている文法事項/英語表現を理解することができる。	定期考査の筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
English Communication Ⅱ Lesson 6 Caddy for Life (7 時間)	・ブルースとワトソンの関係がどのようなものだったかを理解する。 ・2人の別離と再会について理解する。 ・ブルースの病気と，病気に対してどのように立ち向かったかについて理解する。 ・日米での好きなスポーツの違いについて議論する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ゴルフが結んだ友情・人間愛について自分なりに考えた意見を発言しようとしたり，しっかり聞こうとしたりする。	ゴルフが結んだ友情・人間愛について自分の経験・感想などをペアで話し合う	ゴルフが結んだ友情・人間愛についてについて自分なりに考えた意見を発言しようとしたり，しっかり聞こうとしたりしている。	ペア・ワークやグループ・ワークの言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		本文の要点をまとめる。聞き手に伝わるように発表する。	キーワードをもとに要約文を作り、ペアやグループ、クラスで発表し合う。	本文の要点をまとめることができる。聞き手に伝わるように発表することができる。	言語活動を観察する。ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として、活用する。
		「英語理解の能力」			
		ゴルフが結んだ友情・人間愛についての意見を理解する。	セクションごとに本文の音声を聞いたり読んだりして、ワークシートを用いながら、内容を理解していく。	ゴルフが結んだ友情・人間愛についての話を聞くこと，読むことで理解することができる。	定期考査において、内容理解を問う出題により、内容理解できているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日米のスポーツについて知識がある。 ・用いられている文法事項/英語表現を理解する。	例文を通じて、その性質を理解する。	・ゴルフが結んだ友情・人間愛について理解できる。 ・用いられている文法事項/英語表現を理解することができる。	定期考査において、文法知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
English Communication ⅡLesson 7 iPS Cells (7時間)	・山中博士がiPS細胞の研究を始めた経緯を理解する。 ・iPS細胞でどのような問題が解決するかを理解する。 ・激化する再生医療分野での競争について理解する。 ・有名な日本人研究者について意見を交換する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		iPS 細胞の研究について，知っていることや思っていることを発言しようとしたり，聞こうとしたりする。	ワークシートを利用して、知っていることをメモに取り、まとめる。	iPS 細胞の研究について関心を持ち，ペア・ワークやグループ・ワークにおいて積極的に自分の考えを述べようとする。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として、活用する。
		「英語表現の能力」			
		本文の要点をまとめる。聞き手に伝わるように発表する。	キーワードをもとに要約文を作り、ペアやグループ、クラスで発表し合う。	本文の要点をまとめることができる。聞き手に伝わるように発表することができる。	言語活動を観察する。ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として、活用する。
		「英語理解の能力」			
		iPS 細胞の研究についての説明を聞くこと，読むことで理解する。	セクションごとに本文の音声を聞いたり読んだりして、ワークシートを用いながら、内容を理解していく。	iPS 細胞の研究についての説明を聞くこと，読むことで理解することができる。	定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ iPS 細胞の研究についての知識がある。 ・用いられている文法事項/英語表現を理解する。	例文を通じて、その性質を理解する。	・ iPS 細胞の研究についての知識を発信できる。 ・用いられている文法事項/英語表現を理解することができる。	定期考査の筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
English Communication ⅡLesson 8 Selective Breeding (7 時間)	・犬と人間とのかかわりについて理解する。 ・犬の品種改良の利点について理解する。 ・犬の品種改良の欠点について理解する。 ・品種改良の是非について議論する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		犬の品種改良について自分なりに考えた意見を発言しようとしたり，しっかり聞こうとしたりする。	犬の品種改良に関して自分の感想などをペアで話し合う	犬の品種改良について自分なりに考えた意見を発言しようとしたり，しっかり聞こうとしたりしている。	ペア・ワークやグループ・ワークの言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		本文の要点をまとめる。聞き手に伝わるように発表する。	キーワードをもとに要約文を作り、ペアやグループ、クラスで発表し合う。	本文の要点をまとめることができる。聞き手に伝わるように発表することができる。	言語活動を観察する。ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として、活用する。
		「英語理解の能力」			
		犬の品種改良や犬と人間とのかかわりについて理解する。	セクションごとに本文の音声を聞いたり読んだりして、ワークシートを用いながら、内容を理解していく。	犬の品種改良に関する話を聞くこと，読むことで理解することができる。	定期考査において、内容理解を問う出題により、内容理解できているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・犬の品種改良についての知識がある。 ・用いられている文法事項/英語表現を理解する。	例文を通じて、その性質を理解する。	・犬の品種改良についての知識を発信できる。 ・用いられている文法事項/英語表現を理解することができる。	定期考査において、文法知識が身についているかを判断する。